



2021年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年12月10日

上場会社名 株式会社モルフォ 上場取引所 東
 コード番号 3653 URL https://www.morphoinc.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平賀 督基
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート戦略部長 (氏名) 福永 寛康 TEL 03-3288-3288
 定時株主総会開催予定日 2022年1月31日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2022年1月31日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期の連結業績（2020年11月1日～2021年10月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期	1,730	△16.5	△881	—	△841	—	△793	—
2020年10月期	2,073	△20.5	△143	—	△136	—	△652	—

(注) 包括利益 2021年10月期 △779百万円 (—%) 2020年10月期 △650百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年10月期	△146.97	—	△17.1	△16.9	△50.9
2020年10月期	△121.05	—	△12.0	△2.2	△6.9

(参考) 持分法投資損益 2021年10月期 14百万円 2020年10月期 9百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年10月期	4,550	4,149	91.2	789.09
2020年10月期	5,393	5,111	94.6	947.37

(参考) 自己資本 2021年10月期 4,149百万円 2020年10月期 5,104百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年10月期	△653	△175	△257	3,391
2020年10月期	△62	△275	0	4,437

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2022年10月期の連結業績予想（2021年11月1日～2022年10月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,310	33.5	△390	—	△390	—	△460	—	△87.47

(注) 当社は年次で業績管理を行っているため、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年10月期	5,414,000株	2020年10月期	5,390,000株
2021年10月期	155,117株	2020年10月期	1,774株
2021年10月期	5,398,717株	2020年10月期	5,387,693株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年10月期の個別業績（2020年11月1日～2021年10月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期	1,233	△27.8	△777	—	△750	—	△734	—
2020年10月期	1,708	△30.5	△115	—	△122	—	△778	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期	△135.99	—
2020年10月期	△144.47	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年10月期	4,362	4,136	4,136	5,050	94.8	786.61	937.33	
2020年10月期	5,289	5,050	5,050	5,050	95.5	937.33	937.33	

(参考) 自己資本 2021年10月期 4,136百万円 2020年10月期 5,050百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるスマートフォン市場は、新通信規格「5G(第5世代移動通信システム)」に対応した端末の出荷が好調となっています。一方で、新型コロナウイルス感染症拡大により、我が国では経済活動が停滞し景気が急速に悪化しました。世界的には段階的な経済活動の再開により一部持ち直しの傾向はみられるものの、依然として先行きの不透明感が強い状況です。

人工知能(AI)を活用した関連産業の市場は、生産性向上や製品・サービス品質向上を目指す企業ニーズの高まりを受け、良好な状況が続いております。

このような状況下において当社は、2019年10月期に開始した3カ年の中期経営計画「Vision2021」を推進いたしました。最終年度となる当連結会計年度は、引き続き「モルフォ画像技術のデファクトスタンダード化」「成長スピード加速」を中期経営目標に設定し、「経営資源の重点配分」「グローバル化加速」「経営基盤強化」を施策の柱に据え、目標達成に向けて取り組んでまいりました。2021年10月期より新しいビジョンとして「Rise above what we see, to realize what we feel -人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-」を掲げ、画像処理、画像認識及びその組み合わせにより、中期経営目標の実現に向け引き続き取り組んでまいりました。

当連結会計年度においては、成長スピード加速を実現すべく、アライアンスを軸にしたオープンイノベーション推進に積極的に取り組みました。当社技術との親和性が高いと思われるテクノロジー関連企業との連携を通じ、実用的かつ付加価値が高い製品及びサービスの短期間での市場投入や、双方のノウハウ・チャンネルを生かした企画及び事業機会の拡大を図りました。

主軸事業であるスマートフォン向けソフトウェアのライセンスングにおいては、米中貿易摩擦の影響に伴い、当社主要取引先の端末出荷台数が伸び悩んだこと、特定取引先において半導体不足の影響により当社製品が搭載される端末モデルの販売数量が減少したこと、並びに取引先のモバイル事業撤退等に伴い、当社が収受するロイヤリティが減少し、売上が減少しております。当社グループとしては、スマートフォンカメラの機能を左右する半導体メーカーとの連携を強化するとともに、引き続きグローバルな事業展開を推進してまいります。また、開発収入の領域においては、既存顧客からの車載機器向け売上高が一時的に減少しておりましたが、第3四半期連結累計期間より回復基調となっています。

新規のビジネス展開としては、引き続きスマートフォン関連ビジネスに限らない収益多様化の取り組みを活発化させ、継続的な収益獲得に向け取り組んでおります。2020年11月、防犯カメラの映像から混雑状況を判定する映像解析ソフトウェア「SECURE群衆カウントソリューション」を株式会社セキュアと共同開発し、セキュア社より提供開始されました。2021年5月には、100%子会社であるモルフォAIソリューションズが、国立国会図書館より「OCR処理プログラムの研究開発作業」の委託事業を受託しました。2021年9月には、株式会社ミックウェアと、車載機器開発におけるソフトウェアの付加価値向上に向けた相互の協力、並びに新しいビジネスの協創を目的として資本業務提携を開始しました。

費用面では、中長期的な成長に向け、優秀な人材の採用や研究開発などの先行投資に注力いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は1,730,737千円(前連結会計年度比16.5%減)、営業損失は881,603千円(前連結会計年度は営業損失143,535千円)、経常損失は841,229千円(前連結会計年度は経常損失136,625千円)、親会社株主に帰属する当期純損失は793,422千円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失652,159千円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

(資産)

流動資産合計は、4,077,386千円(前連結会計年度末比798,670千円減)となりました。これは主に、現金及び預金が1,045,501千円、前払費用が23,017千円減少したことによるものであります。

固定資産合計は、472,777千円(同44,549千円減)となりました。これは主に、有形固定資産が21,408千円、ソフトウェアが14,354千円、投資有価証券が5,762千円減少したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は4,550,163千円(同843,219千円減)となりました。

(負債)

流動負債合計は、362,386千円(前連結会計年度末比110,567千円増)となりました。これは主に、買掛金が68,479千円、未払金が30,946千円増加したことによるものであります。

固定負債合計は、38,065千円(同7,553千円増)となりました。これは主に、資産除去債務が376千円増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は400,451千円(同118,120千円増)となりました。

(純資産)

純資産合計は、4,149,712千円(前連結会計年度末比961,339千円減)となりました。これは主に資本金及び資本準備金がそれぞれ9,804千円増加したこと、自己株式の取得等により自己株式が199,291千円、親会社株主に帰属する当期純損失の計上により利益剰余金が793,422千円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,391,708千円(前連結会計年度末比1,045,501千円減)となりました。なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、653,580千円(前連結会計年度は62,547千円の支出)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失865,994千円、減価償却費110,701千円を計上し、法人税等の支払額42,548千円、法人税の還付額136,205千円等となった一方で、売上債権の増加額136,833千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、175,868千円(前連結会計年度は275,111千円の支出)となりました。これは主に、預け金の支出377,200千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、257,002千円(前連結会計年度は767千円の収入)となりました。これは主に、自己株式取得による支出198,236千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通し(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

当社は、2021年12月10日に、2022年10月期に開始する3カ年の中期経営計画「Vision2024」を公表いたしました。主な内容は以下のとおりです。

(ビジョン)

Rise above what we see, to realize what we feel -人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-

(経営目標)

イノベーションを通じて顧客価値を最大化する

(基本戦略)

特定セグメントに経営資源を集中し、競合との差別化を実現

なお、中期経営計画「Vision2024」初年度となる2022年10月期の連結業績予想につきましては、以下の通りです。

(次期の業績予想)

項目	金額(百万円)	増減額(百万円)	増減比(%)
売上高	2,310	579	33.5
営業損失	△390	491	-
経常損失	△390	451	-
親会社株主に帰属する当期純損失	△460	333	-

上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な環境の変化等により予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当連結会計年度 (2021年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,437,209	3,391,708
売掛金	283,058	425,091
仕掛品	7,553	12,070
前払費用	62,814	39,796
その他	91,360	214,732
貸倒引当金	△5,939	△6,013
流動資産合計	4,876,057	4,077,386
固定資産		
有形固定資産		
建物	85,699	85,825
減価償却累計額	△46,725	△56,997
建物(純額)	38,973	28,827
車両運搬具	-	5,166
減価償却累計額	-	△1,076
車両運搬具(純額)	-	4,090
工具、器具及び備品	333,562	354,653
減価償却累計額	△227,186	△284,317
工具、器具及び備品(純額)	106,376	70,336
リース資産	3,587	33,540
減価償却累計額	△1,553	△10,819
リース資産(純額)	2,033	22,721
有形固定資産合計	147,383	125,975
無形固定資産		
ソフトウェア	57,757	43,402
その他	1,857	1,551
無形固定資産合計	59,614	44,954
投資その他の資産		
投資有価証券	172,103	166,340
敷金及び保証金	118,605	112,875
破産更生債権等	67,911	67,911
その他	1,267	4,279
貸倒引当金	△49,560	△49,560
投資その他の資産合計	310,327	301,846
固定資産合計	517,326	472,777
資産合計	5,393,383	4,550,163

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当連結会計年度 (2021年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,825	109,305
未払金	42,251	73,198
未払法人税等	6,202	16,632
未払費用	22,719	17,792
前受金	115,064	107,812
預り金	19,572	18,465
未払消費税等	4,352	-
その他	830	19,179
流動負債合計	251,819	362,386
固定負債		
資産除去債務	28,740	29,116
その他	1,771	8,948
固定負債合計	30,512	38,065
負債合計	282,331	400,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,774,154	1,783,958
資本剰余金	1,722,824	1,732,628
利益剰余金	1,640,694	847,271
自己株式	△10,913	△210,205
株主資本合計	5,126,758	4,153,653
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△22,090	△3,940
その他の包括利益累計額合計	△22,090	△3,940
非支配株主持分	6,383	-
純資産合計	5,111,052	4,149,712
負債純資産合計	5,393,383	4,550,163

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
売上高	2,073,000	1,730,737
売上原価	636,948	864,208
売上総利益	1,436,052	866,529
販売費及び一般管理費	1,579,587	1,748,133
営業損失(△)	△143,535	△881,603
営業外収益		
受取利息	620	689
持分法による投資利益	9,005	14,237
為替差益	-	12,061
助成金収入	8,457	3,401
受取分配金	-	9,526
その他	664	2,856
営業外収益合計	18,747	42,772
営業外費用		
支払利息	541	869
為替差損	11,296	-
支払手数料	-	1,523
その他	-	5
営業外費用合計	11,838	2,397
経常損失(△)	△136,625	△841,229
特別利益		
固定資産売却益	-	1,202
投資有価証券売却益	-	12,250
特別利益合計	-	13,452
特別損失		
減損損失	216,567	38,217
特別損失合計	216,567	38,217
税金等調整前当期純損失(△)	△353,193	△865,994
法人税、住民税及び事業税	85,849	35,936
法人税等調整額	213,727	△1,541
法人税等還付税額	-	△102,592
法人税等合計	299,577	△68,197
当期純損失(△)	△652,770	△797,796
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△611	△4,374
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△652,159	△793,422

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
当期純損失(△)	△652,770	△797,796
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,637	18,292
その他の包括利益合計	2,637	18,292
包括利益	△650,133	△779,504
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△649,859	△775,273
非支配株主に係る包括利益	△273	△4,231

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,773,418	1,722,088	2,292,853	△10,781	5,777,580
当期変動額					
新株の発行	735	735			1,470
自己株式の取得				△132	△132
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△652,159		△652,159
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	735	735	△652,159	△132	△650,821
当期末残高	1,774,154	1,722,824	1,640,694	△10,913	5,126,758

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△24,390	△24,390	6,657	5,759,847
当期変動額				
新株の発行				1,470
自己株式の取得				△132
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△652,159
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,300	2,300	△273	2,026
当期変動額合計	2,300	2,300	△273	△648,795
当期末残高	△22,090	△22,090	6,383	5,111,052

当連結会計年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,774,154	1,722,824	1,640,694	△10,913	5,126,758
当期変動額					
新株の発行	9,804	9,804			19,608
自己株式の取得				△199,291	△199,291
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△793,422		△793,422
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	9,804	9,804	△793,422	△199,291	△973,105
当期末残高	1,783,958	1,732,628	847,271	△210,205	4,153,653

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△22,090	△22,090	6,383	5,111,052
当期変動額				
新株の発行				19,608
自己株式の取得				△199,291
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△793,422
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,149	18,149	△6,383	11,765
当期変動額合計	18,149	18,149	△6,383	△961,339
当期末残高	△3,940	△3,940	-	4,149,712

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(△)	△353,193	△865,994
減価償却費	90,845	110,701
減損損失	216,567	38,217
のれん償却額	46,994	20,352
持分法による投資損益(△は益)	△9,005	△14,237
賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,335	6,180
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,118	46
受取利息	△620	△689
受取分配金	-	△9,526
支払利息	541	869
助成金収入	△8,457	△3,465
為替差損益(△は益)	2,430	△6,150
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△1,202
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△12,250
売上債権の増減額(△は増加)	205,861	△136,833
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,876	△3,704
前払費用の増減額(△は増加)	△22,963	24,416
仕入債務の増減額(△は減少)	3,337	67,741
未払金の増減額(△は減少)	△25,053	17,283
前受金の増減額(△は減少)	△649	△13,580
その他	△26,049	△7,947
小計	77,253	△789,773
利息及び配当金の受取額	620	689
分配金の受取額	-	9,526
利息の支払額	△541	△869
消費税の還付額	-	29,723
助成金の受取額	8,457	3,465
法人税等の支払額	△150,361	△42,548
法人税等の還付額	2,024	136,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	△62,547	△653,580
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△72,654	△24,552
有形固定資産の売却による収入	-	3,338
無形固定資産の取得による支出	△41,668	△16,655
投資有価証券の取得による支出	△140,628	-
投資有価証券の売却による収入	-	32,250
敷金及び保証金の差入による支出	△23,495	△2,783
敷金及び保証金の回収による収入	3,327	8,831
預け金の預入による支出	-	△377,200
預け金の払戻による収入	-	200,903
その他	10	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△275,111	△175,868
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	1,470	19,608
自己株式の取得による支出	△132	△198,236
リース債務の返済による支出	△570	△10,819
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	-	△67,553
財務活動によるキャッシュ・フロー	767	△257,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,737	40,949
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△340,628	△1,045,501
現金及び現金同等物の期首残高	4,777,838	4,437,209
現金及び現金同等物の期末残高	4,437,209	3,391,708

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
1株当たり純資産額	947.37円	789.09円
1株当たり当期純損失(△)	△121.05円	△146.97円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△652,159	△793,422
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△652,159	△793,422
期中平均株式数(株)	5,387,693	5,398,717
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬制度の導入)

当社は、2021年12月10日開催の取締役会において、役員報酬制度の見直しに伴う譲渡制限付株式報酬制度の導入を決議し、2022年1月31日開催予定の第18期定時株主総会に付議することといたしました。

詳細については、本日公表の「譲渡制限付株式報酬制度の導入に関するお知らせ」をご参照ください。